CarlyleおよびTCW経営陣によるTCW Groupの買収について

8月9日(米国時間)に、当社の一部公募投信の運用委託先の持株会社であるThe TCW Group, Inc. (以下、TCW)が標題に関するプレスリリースを行いましたので、その要旨について以下の通りご報告申し上げます。なおTCWIは、当社の株式を21%保有している株主でもあります。

8月9日(米国時間)、TCWの株主であるSociété GénéraleからThe Carlyle GroupおよびTCW経営陣がTCWを買収することに関し合意した旨の発表を行いました。買収条件などの具体的な内容については明らかにされておりませんが、2013年第1四半期までに買収手続きを完了する見込みであるとのこととす。

なお、今回の買収発表によりMarc I. Stern氏はCEOを退任し、新しくGroup Managing Director and Head of Fixed IncomeのDavid Lippman氏が社長兼CEOに就任しました。また、Marc I. Stern氏は買収手続き終了後にTCWのChairmanに就任する予定です。

<ご参考>

TCWの傘下であるTCW INVESTMENT MANAGEMENT COMPANYが運用するマザーファンドに全部または一部を投資する公募投信は、以下の通りです。

- 損保ジャパン-TCW・MBSオープンAコース(為替ヘッジあり)
- 損保ジャパン-TCW・MBSオープンBコース(為替ヘッジなし)
- 損保ジャパン-TCW・MBSファンド(毎月分配型)
- スター・マンスリープラス
- 損保ジャパン-TCW・MBSオープン(DC年金)Bコース(為替ヘッジなし)

- 損保ジャパン-TCW外国株式ファンドAコース(為替ヘッジあり)
- 損保ジャパン-TCW外国株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)

- ハッピーエイジング・ファンド
(ハッピーエイジング20、ハッピーエイジング30、ハッピーエイジング40、
ハッピーエイジング50、ハッピーエイジング60)

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.7%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。